

2022（令和4）年度 整形外科 学会・論文発表実績

国内学会・研究会発表・講演

第66回日本リウマチ学会総会・学術集会（2022年4月25-27日、横浜・ハイブリッド）

関節リウマチ患者に併発した結核性化膿性膝関節炎に対して二期的人工膝関節置換術を施行した1例

北川篤、高橋 光彦

洲本伊月病院 整形外科講演会 2022（2022年5月15日、兵庫）

膝関節治療の最前線 膝前十字靭帯・半月板損傷の病態と治療

荒木大輔

第14回 JOSKAS/JOSSM（日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/日本整形外科スポーツ医学会学術集会：2022年6月16-18日、札幌）

Quad Tendon を用いた ACL 再建術の経験

荒木大輔

当科における PCL 損傷の治療戦略

荒木大輔

脛骨粗面下骨切り術(DTO: Distal Tibial Tuberosity Osteotomy)の前後 screw と膝窩動脈との関係

佐野翔平、山下貴大、荒木大輔

2020 オリンピックバレーボール競技のメディカルサポート

林 光俊、今給黎 直明、若林 良明、荒木 大輔、福田 直子、西野 衆文、大友 克之、佐藤 謙次、濱崎 圭祐

第59回日本リハビリテーション医学会学術集会（2022年6月23-25日、横浜・ハイブリッド）

新たな大腿義足ソケットシステムの快適性と歩行への影響—NU-FlexSIVソケットとIRCソケットの比較

戸田光紀、大島隆司、大串幹、陳隆明

当院での障害者総合支援法による電子制御膝継手の申請，支給状況に関する調査

戸田光紀、大島隆司、大串幹、陳隆明

当病院における最近10年での股関節義足処方の報告

大島隆司、戸田光紀、陳隆明

電撃性紫斑病による両上下肢切断者に対するリハビリテーション治療経験

高原佳央里、戸田光紀、大島隆司、大串幹、陳隆明

脳疾患後痙性麻痺による尖足内反変形に対する治療方針

高橋光彦、北川篤、戸田光紀、大島隆司、羽田勝彦、橋本靖

Great Expectations2022（2022年7月17日、オンライン）

Metal-on-Metal THA 後の ARMD に対する再置換術

島直子

第 14 回神戸市整形外科医会 学術講演会 (2022 年 7 月 23 日、神戸)

前十字靭帯・半月板治療の治療戦略 ～2022～

荒木大輔

第 68 回近畿小児整形外科懇話会 (2022 年 7 月 23 日、大阪・オンライン)

小児膝関節疾患における治療戦略 ～2022～

荒木大輔

Arthrex Hands-on – Knee AS 101 – (2022 年 9 月 24 日、大阪)

半月板縫合術の実際

荒木大輔

第 2 回日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会 (2022 年 10 月 1 日、東京)

脛骨粗面下骨切り術(DTO: Distal Tuberosity Osteotomy)の前方 screw と膝窩動脈との関係

佐野翔平、山下貴大、荒木大輔

第 38 回日本義肢装具学会学術大会(2022 年 10 月 8-9 日、新潟・ハイブリッド)

当院の小児筋電義手診療状況：2017～2021年

戸田光紀、大島隆司、大串幹、柴田八衣子、溝部二十四、松前めぐみ、岡本真規子、植山美里、谷泰斗、高見響、陳隆明

筋電義手の基準内補装具収載が支給決定までの期間に与えた影響：小児上肢形成不全/欠損例での調査

戸田光紀、大島隆司、大串幹、柴田八衣子、溝部二十四、松前めぐみ、岡本真規子、植山美里、谷泰斗、高見響、陳隆明

電撃性紫斑病後の高齢四肢切断者に対するセルフケア自立に向けたアプローチ～食事・歯磨き動作を中心に～

松前めぐみ、戸田光紀、濱本雄次、増田章人、柴田八衣子、陳隆明

第 37 回日本整形外科基礎学術集会 (2022 年 10 月 13-14 日・宮崎)

p21 欠損が骨折治癒に与える影響の検討

菊池健一、羽田勝彦、林申也、松本知之、前田俊恒、中野直樹、黒田雄一、藤田雅広、黒田良祐

第 49 回日本股関節学会学術集会 (2022 年 10 月 28-29 日、山形)

Conserve + cup を用いた Metal-on-Metal 人工股関節全置換術後の ARMD 発生率

島直子、羽田勝彦、橋本靖

三次元 CT/MRI fusion 画像を用いた坐骨神経と梨状筋の位置関係の分析

羽田勝彦、島直子、橋本靖

第 6 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(2022 年 11 月 4-6 日、岡山・ハイブリッド)

ハンズオンセミナー 下腿義足のリハビリテーション治療におけるキャストソケットを用いた訓練(作製と訓練の実際)

戸田光紀、佐野太一

心血管合併症を有する両下肢切断者に対するリハビリテーション治療と在宅復帰の支援経験

中村謙、戸田光紀、大島隆司、大串幹、陳隆明

第 33 回日本臨床スポーツ医学会（2022 年 11 月 12-13 日、京都）

バレーボール男子日本代表チームにおける COVID-19 感染症対策と実際

荒木大輔

オリンピック東京大会バレーボール会場における医療活動

佐藤 謙次、林 光俊、今給黎 直明、濱崎 圭祐、大友 克之、若林 良明、荒木 大輔、土屋 明弘

Zimmer-Biomet Meniscus WEBINAR（2022 年 11 月 16 日、オンライン）

半月板縫合術 より良い臨床成績を目指した Inside-out 法の“極意”

荒木大輔

第 57 回日本脊髄障害医学会（2022 年 11 月 17-18 日、横浜）

慢性期不全脊髄損傷患者に対してロボットリハビリテーションを施行し、社会生活で実用的歩行を獲得した 2 例

大島隆司、戸田光紀、陳隆明

Zimmer-Biomet Knee Arthroscopy Meniscus Seminar（2022 年 11 月 27 日、神戸）

膝関節鏡の基本手技概論 ～半月板～

荒木大輔

第 38 回 膝関節フォーラム（2022 年 12 月 3 日、東京）

Anterolateral structure 再建の併用

荒木大輔

Knee Technical Forum 2022（2022 年 12 月 4 日、東京）

Quad Tendon を用いた ACL 再建術のテクニカルアップデート

荒木大輔

第 13 回 バレーボール・スポーツ障害セミナー（2023 年 1 月 28 日、東京）

バレーボール男子日本代表チームにおける COVID-19 感染症対策 ～国内合宿・海外遠征時の経験から～

荒木大輔

第 27 回スポーツ傷害フォーラム（2023 年 1 月 28 日、東京）

バレーボール スポーツ種目から考えた ACL 損傷の治療と再損傷予防のポイント

荒木大輔

第 33 回神丹粟研究会（2023 年 1 月 28 日、神戸）

バレーボール日本代表チームにおける メディカルサポート

荒木大輔

第 69 回近畿小児整形外科懇話会（2023 年 1 月 28 日、大阪）

創外固定・骨延長における留意点 – 最良の結果を得るために –

高橋光彦

第 26 回兵庫股関節研究会（2023 年 2 月 4 日、神戸）

三次元 CT/MRI fusion 画像を用いた坐骨神経の破格描出への挑戦

羽田勝彦、島直子、橋本靖

神戸市西区医師会学術講演会（2023 年 2 月 4 日、神戸・オンライン）

脊髄損傷者に対する当院の診療とリハビリテーション体制～疼痛管理の重要性について

戸田光紀

第 32 回日本人工関節学会（2023 年 2 月 17-18 日、横浜）

Metal-on –metal THA 後の合併症-ARMD の診断と治療-

島直子

Direct Superior Approach を用いた THA では、従来の後方アプローチより早期に歩行能力が改善し、入院期間の短縮が期待できる

羽田勝彦、島直子、岡田亮、橋本靖

第 52 回日本リハビリテーション医学会近畿地方会（2023 年 3 月 5 日、神戸・ハイブリッド）

上肢形成不全児に対する筋電義手診療—2022 年受診状況からの検討

戸田光紀、大串幹、陳隆明

兵庫県整形外科医会 骨関節スポーツフォーラム（2023 年 3 月 18 日、神戸）

バレーボール日本代表チームにおけるメディカルサポート ～アスリートの治療経験から～

荒木大輔

国際学会発表

The 20th European Society for Sports Traumatology, Knee Surgery and Arthroscopy Congress (ESSKA) (2022/04/27-29, Paris, France)

Biomechanical Comparison of The Fixation Configurations of Soft-Tissue Quadriceps Tendon Graft Using A Suspensory Button

Kamada K, Nagai K, Nagamune K, Hoshino Y, Nakanishi Y, Araki D, Kanzaki N, Matsushita T, Kuroda R

The 7th International Federation of Foot and Ankle Societies (2022/04/28-30, Santiago, Chile)

Morphological assessment of calcaneofibular ligament using 3DMRI for pre and post-operative comparison

Nukuto K, Hoshino Y, Kanzaki N, Yamamoto T, Yamashita T, Ibaraki K, Kuroda R

Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society (2023/2/10-14, Dallas, Texas)

P21 Deficiency Exhibits Delayed Endochondral Ossification During Fracture Healing

Kenichi Kikuchi; Masahiko Haneda; Shinya Hayashi; Tomoyuki Matsumoto; Toshihisa Maeda; Naoki Nakano; Yuichi Kuroda; Masahiro Fujita; Kemmei Ikuta; Kensuke Anjiki; Yuma Onoi; Shotaro Tachibana; Ryosuke Kuroda

和文論文

下肢切断の基礎知識 1 切断の原因と病態整理

リハビリナース 2022 年秋季増刊 2022, p 202-205

戸田光紀、陳隆明

下肢切断の基礎知識 2 おもな切断部位と義足の種類

リハビリナース 2022 年秋季増刊 2022, p 206-211

戸田光紀、陳隆明

大腿切断者におけるソケットデザイン変更が大腿骨骨密度および股関節周囲軟部組織に与える影響の検討—NU-FlexSIV ソケットの適応と意義について

日本義肢装具学会誌 39(1);60-67,2023

戸田光紀 大島隆司 陳隆明

英文論文

A Novel Model of Hip Femoroacetabular Impingement in Immature Rabbits Reproduces the Distinctive Head-Neck Cam Deformity

Kamenaga T, Haneda M, Brophy RH, O'Keefe RJ, Clohisy JC, Pascual-Garrido C.

Am J Sports Med. 2022 Jun;50(7):1919-1927.

Rapid Progression of Sternocostoclavicular Hyperostosis (SCCH) Observed after Anti-TNF- α Therapy for Polyarthritis: A Case Report

Atsushi Kitagawa, Mitsuhiko Takahashi, Tomoko Nakamura and Yasushi Hashimoto

Clinical Medical Reviews and Case Reports. 2022; 9:402.

DOI: 10.23937/2378-3656/1410402

P21 deficiency exhibits delayed endochondral ossification during fracture healing

Kikuchi K, Haneda M, Hayashi S, Maeda T, Nakano N, Kuroda Y, Tsubosaka M, Kamenaga T, Fujita M, Ikuta K, Anjiki K, Tachibana S, Onoi Y, Matsumoto T, Kuroda R

Bone. 2022 Dec;165:116572

Walking Rehabilitation Using Hybrid Assistive Limb (HAL) and Computer-Controlled Long-Leg Orthosis (C-Brace) for an Individual with Chronic Incomplete Spinal Cord Injury: A Case Report

Oshima T, Toda M and Chin T

Annals of Clinical and Medical Case Reports 2022; V9(16): 1-6

Oxygen Uptake During Walking in Three Types of Microprocessor-Controlled Prosthetic Knee Joints in a Middle-Aged Male with Bilateral Transfemoral Amputation

Toda M, Chin T and Oshima T, Takase I and Azuma Y

Annals of Clinical and Medical Case Reports. 2023; V10(11): 1-6

Chondromodulin is necessary for cartilage callus distraction in mice

Yukata K, Shukunami C, Matsui Y, Takimoto A, Goto T, Takahashi M, Mihara A, Seto T, Sakai T, Hiraki Y, Yasui N.

PLoS One. 2023 Feb 16;18(2): e0280634. doi: 10.1371/journal.pone.0280634. eCollection 2023.

Short-Term Clinical Outcomes Following Total Ankle Arthroplasty Without Concomitant Osteotomy in Ankles with Severe Preoperative Varus Deformity

Yamashita T, Nagai K, Kanazaki N, Yamamoto T, Ibaraki K, Araki D, Hoshino Y, Matsushita T, Kuroda R

J Am Podiatr Med Assoc. 2022

The quantitative evaluation of anterior drawer test using an electromagnetic measurement system

Kataoka K, Hoshino Y, Nagamune K, Nukuto K, Yamamoto T, Yamashita T, Kanzaki N, Kakutani K, Matsushita T, Kuroda R

Sports Biomech. 2022; 21 (4)550 ~ 561